

らでした。お父さんのおすすめのがつづりたべられるレストランへ行きました。

さいしょは、じゃがいもの生

やさいサラダ、その次は、貝の

オリーブかけに、でもその時は、

すでにおなかがいっぱいでした。

でも、お父さんが、

「もつと食べろもつと食べろ。」

と言ったのでした。しようがなく

もりもりたくさん食べました。

そしてさいごのりょうりがき

ました。それは、真だいのガーリックやきでした。それがまた、

おいしくてばくばく、もりもり

ペロリと食べてしまいました。

家に帰る時、お父さんと手をつないで帰りました。手をつな

いでいる時、お父さんの手はあ

つたかくて、わたしの手をやさ

しくつついでくれる、やさしい

手でした。

「夏休みさいごに 行ったレストラン」

皆野小4年

桜井

花のさん



「夏休みさいごの日、明日から学校なんだからがつづり食べて元気に学校に行こう。」

夏休みのさいごの日の午後電話がかかつて、それはお父さんか

(評) 夏休みも入れて、様子が目に浮かびます。

夏休みさいごの日、明日から学校なんだからがつづり食べて元気に学校に行こう。

（評）夏休み最後の日の思い出。

（評）バシャバシャと水しぶきをあげて、楽しそうに泳いでいる様子が描けています。



「プールあるび」

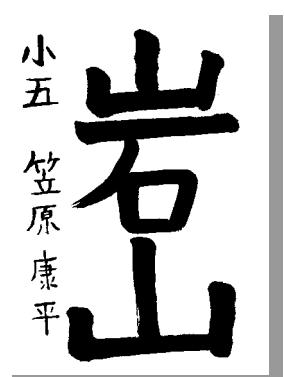
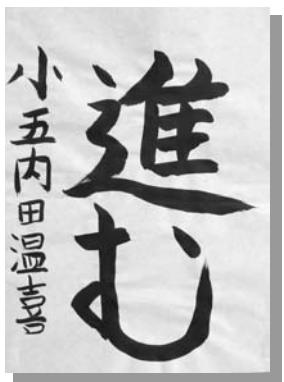
三沢小2年

二浪 なちちゃん



（評）筆使いに気をつけながらのびのびと書けました。

（評）上下の組み立てに気をつけ、ていねいな筆使いで書けました。中心もきちんとそろえられています。



内田 温喜くん

皆野小5年



国神小5年

笠原 康平くん

ことうへい
皆野中2年



「メールボックス」

金子 遼太郎くん

まつたろう



（本人のコメント）メールボックスを上と下の2ヶ所にフタを付け、新聞紙用と手紙用に分けました。

メールボックスの文字は、厚紙を切り抜いてスプレーでその上から塗りました。

